

## 文献紹介

## 雑誌

病院図書館のための国内雑誌評価の試み  
奥出麻里

医学図書館. 2000 ; 47 (2) : 179-193.

病院図書館における雑誌選定の指針となるような、日本版Brandon/Hill Listの必要を感じた著者が、膨大な国内雑誌の中から基本的な雑誌を抽出し、さまざまな観点から分析・評価を行っている。「病院図書館のための国内雑誌リスト上位132誌」が選出されており、興味深い。

The Brandon-Hill selected list of print books  
and journals in allied health

Hill DR

Bull Med Libr Assoc. 2000 ; 88 (3) : 218-233.

保健・医療教育分野の選書ガイドとして知られるリスト。隔年毎に掲載されており、今回が第9版。

## レファレンスサービス

レファレンスサービスの現代的課題：図書館員  
に必要な能力としての認識

小田光宏

医学図書館. 2000 ; 47 (2) : 131-138.

まず「レファレンスサービス」とはinformationとinstructionを二大機能として成立するものであると定義した上、さらにこれは「情報サービス」という用語に言い換えるべきではないかとし、これこそが図書館員をライブラリアンたらしめるための最前線の活動であると説いている。

医学図書館におけるレファレンス・サービスの  
変遷

奈良岡功

医学図書館. 2000 ; 47 (2) : 139-148.

レファレンスの歴史的変遷を辿り、特にコンピュータ技術の発展と共に変化してきた医学図書館でのレファレンスを解説している。そして、今後もいかにWebやデータベースが発達しようと、レファレンス・ライブラリアンが不要になることはないと述べてる。

レファレンスサービスとインターネット

市古みどり

医学図書館. 2000 ; 47 (2) : 149-154.

レファレンスに役立つ、約30のインターネット上の情報源とその使い方をURLと共に紹介してくれている。図書館員は、さまざまなデータベースの特徴を十分把握し、効果的な情報検索ができる能力を付けておくことが必要であると述べている。

インタビュー時の注意点

細矢敬子

医学図書館. 2000 ; 47 (2) : 155-158.

レファレンスサービスの際、まず重要なのは利用者からそのニーズを上手に聞き出すことであるとし、インタビューにおける注意点を具体的に解説している。また、利用者のニーズを予測して資料等を備えておくことも大切であると述べている。

コンピュータ環境における利用者教育

加藤砂織

医学図書館. 2000 ; 47 (2) : 159-164.

現在では、利用者自身がコンピュータやネットワークにアクセスし情報を収集する技能を身につける必要があり、図書館としてはコンピュータ教育にとどまらない情報リテラシー教育にも力を入れなければならないと提言している。

## 文献紹介

### インターネット

インターネットの医療情報利用の現況

三谷博明

臨床と薬物治療. 2000 ; 19 (8) : 802-807.

インターネットを流通する医療情報について、医師、患者、家族の利用目的の調査結果、および情報の信頼性に対するアンケート結果がでている。米国の情報発信のガイドラインが紹介され、日本では情報に対する利用者の慎重性を呼びかけた日本インターネット医療協議会が作成した「インターネット上の医療情報の利用の手引き」が紹介されている。

単行本『ナースのためのわかる！使える！インターネット』(ISBN 4-260-33082-9)

中山和弘, 藤井徹也編

東京：医学書院；2000.

ウェブサイトの検索テクニックやメールの使い方など、看護・医療関連分野における具体的な事例を交えて、分かりやすく解説されている。インターネット初心者から、使い慣れた人までが活用できる一冊。

### 看護研究

看護研究のテーマのみつけ方；日常ケアの疑問と情報の活用（臨床看護研究をはじめのための基礎知識）

前田ひとみ

臨床看護. 2000 ; 26 (10) : 1476-1481.

看護研究における日常の疑問の探し方等は、図書館員が日常業務の問題に取り組む際の考え方にも参考になると思う。最後に意見交換が大

切であることも書かれているが、これについても納得できる。

文献の検索とその評価（臨床看護研究をすすめるための基礎知識）

廣町佐智子

臨床看護. 2000 ; 26 (10) : 1498-1505.

国内文献の検索方法を中心に、データベースの種類の紹介や具体的な検索方法が述べられている。文献の評価方法や文献の整理についてもわかりやすい内容である。

### 図書館員

Positive image and high profile gets results in a hospital library

Shisler CM

Bull Med Libr Assoc. 2000 ; 88 (3) : 251-253.

1940年代のあるアメリカ映画に、さえない人生を送っている当時の図書館員が登場するが、今なお、図書館員のイメージはその時のままである。その古いイメージにより図書館員の価値を判断されないためにも、真の図書館員の姿について、新しいイメージを広める努力が必要であると呼びかけている。

- 文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。
- 「情報の科学と技術」・「Bulletin of the Medical Library Association」は協議会で購読しています。
- 興味のある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。